

科目名		授業形態	担当教員名	
医療安全管理学Ⅱ		講義	林田 健	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
臨床工学技士は医療機関における安全管理の中心的役割が必要とされている職種であるため、安全管理に対する正しい知識が必要である。本講義では医療ガスの安全基準、システム安全などを中心に安全管理に必要な知識について説明する。				
授業の到達目標				
医療ガスの安全基準、システム安全など、臨床工学技士として働く上で安全管理に関連する必要な知識について正しく理解し、説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	医療ガスに関する安全基準(1) 医療ガスの種類			
2	医療ガスに関する安全基準(2) 医療ガスの供給方式			
3	医療ガスに関する安全基準(3) 医療ガス設備			
4	医療ガスに関する安全基準(4) 高圧ガスボンベ			
5	電磁環境(1) 電波の影響			
6	電磁環境(2) EMC管理			
7	システム安全(1) 信頼性工学			
8	システム安全(2) システム安全の手法			
9	システム安全(3) ヒューマンファクタ工学			
10	安全管理技術(1) 安全管理体制			
11	安全管理技術(2) 情報管理			
12	洗浄・消毒・滅菌(1) 院内感染対策			
13	洗浄・消毒・滅菌(2) 感染制御			
14	洗浄・消毒・滅菌(3) 洗浄・消毒・滅菌法			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
臨床工学講座 医用機器安全管理学 第2版		施設協議会	医歯薬出版	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				